

(様式3)

事業所名 ほっとしばたケアセンター しばたグループホーム

作成日: 平成 30年 4月 26日

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6・7	身体拘束・虐待の防止に関する研修の機会や職員への周知する機会を設け、職員の理解を深める。	身体拘束・虐待の防止に関する研修に参加し職員全員が周知し、理解を深めることが出来る。	社内研修(3/30・4/2)や部署内研修を開き、全員が身体拘束・虐待の防止の理解が出来、実践できる。職員間の声かけも行う。	1ヶ月
2	10	ご家族から頂いた苦情については、しっかりと記録に残し、状況を職員間で共有できる。	ご家族から言われたことは、意見の反映と捉えて報告書に残し職員間で共有出来る。	ご家族から言われたことは全て業務日誌に残す。その中に苦情がうもれている可能性がある。管理者が判断し、報告書にし、事例を持って知らせる。	6ヶ月
3	2	近隣の保育園や小学校とも、定期的な交流が行われる。	近隣の保育園や小学校と交流を持つ。	外部評価(3/26)後に、あい保育園に運動会(9/28)・作品展(11/3)の日程を電話して聞く。参加可能かも聞く。	1ヶ月
4	11	調査時点で、職員会議の議事録で事故報告書の検討について記入漏れや職員の確認が行われていない箇所もあった。今後改善する。	事故報告の当事者ばかりでなく、両フロアで共有し、ミーティング等で検討し、記録に残す。	職員会議の中で事故報告書の検討をし、会議録に残す。職員全員が1週間以内に会議録・事故報告書の確認ができ、漏れなくサイン(印)する。	3ヶ月
5	26	調査時点で介護計画書の日付に誤りがあったり、毎月のモニタリングに記載もれがある。今後改善する。	介護計画書・モニタリングの理解ができる。正確に記録できる。	介護計画書・モニタリングの勉強会をミーティングにて行う。介護計画書の理解ができ、誤り無く作成できる。毎月のモニタリングの必要性の理解ができ、誤り無く記載できる。確認は全員が行い、サイン(印)をする。	3ヶ月